

第11回 維持管理セミナー — トンネル点検実務の現状と展望 —

行事コード：542002（略称：維持管理セミナー）

●日時：2020年11月13日（金）13:15-17:00

●概要：

土木学会 地下空間研究委員会 維持管理小委員会では、「地下構造物の維持管理」に関して早くから問題意識を持ち、1996年度から今まで様々な取り組みを行ってきました。そして、それらの研究成果を、広く維持管理実務の一助となることを願って、書籍（地下空間ライブラリー）の出版、地方都市におけるセミナー開催（過去10回開催）等により、外部に発信する活動を積極的に行ってきました。

今回、その活動の一環として、「トンネルの維持管理実務に携わる技術者」を対象に、セミナーを開催いたします。今回のセミナー内容は、2018年度で一巡した、道路構造物（トンネル）に義務付けられている5年一巡の定期点検に関する最新トピックスについて話題提供を行います。そして、それらを踏まえ、パネルディスカッションを行い、トンネル点検実務の課題、点検結果をフィードバックした措置および今後の展望について議論いたします。また、山口県における道路トンネル点検の現状と課題について話題提供していただき、地方都市におけるトンネル点検業務の今後の方向性について議論いたします。会員・非会員を問わず土木構造物の維持管理実務に携わる方々のご参加をお待ちしております。なお、本セミナーは、土木学会継続教育CPDプログラム（3.7単位）です。

●主催：公益社団法人 土木学会 地下空間研究委員会（担当：維持管理小委員会）

●後援：山口大学 工学部附属 社会基盤マネジメント教育研究センター、ME 山口の会、
公益社団法人 日本技術士会 中国本部

●開催方法：Zoomによるオンラインセミナー（参加方法を以下2タイプから選択可能です）

議論参加型（Zoomへの参加）、聴講型（オンラインセミナーをYOU TUBEライブ配信しそれを視聴）

●プログラムおよび講師：

13:15~13:30 委員会紹介および趣旨説明

木村定雄（委員長：金沢工業大学）

13:30~14:00 土木学会インフラ健康診断書（道路部門：トンネル）の概要
— 5年一巡後のトンネル定期点検結果の分析 —

林 久資（山口大学）

14:00~14:30 定期点検要領改訂に関する解説（トンネル）

太田裕之（応用地質）

14:30~14:40 休憩

14:40~15:10 トンネル点検の新技术

土門 剛（中電技術コンサルタント）

15:10~15:50 山口県における道路トンネル点検の現状および今後の課題

藏重聡志（山口県）

15:50~17:00 パネルディスカッション 「トンネル点検実務の課題と今後の展望」

パネリスト：太田裕之、藏重聡志、土門 剛、林 久資（五十音順）

コーディネーター：木村定雄

総合司会：麻田正弘（アルスコンサルタンツ）

* 講演タイトル・講演者につきましては、変更となる場合がございます。予めご了承ください。

●参加費：無料

●土木学会継続教育 CPD：3.7 単位（申請方法等の詳細は、地下空間研究委員会 HP を参照）

* 土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められない場合があります。予めご了承ください。

●申込方法：

土木学会 HP (<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>) 「本部主催行事の参加申込」にてお申込みください。

●定員：「議論参加型」については、80名（先着順）とさせていただきます。

●申込締切：2020年11月11日（水）

●問合せ先：

公益社団法人 土木学会 研究事業課 (TEL 03-3355-3559) 担当: 担当: 小澤一輝 (k-ozawa@jsce.or.jp)

●詳細：地下空間研究委員会ホームページ (<http://www.jsce-ousr.org/>)